

奈弓連だより

通巻 179 号

平成 29 年 1 月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 土谷尚敬 野尻賢司

会長年頭所感

弓道を多くの人に理解していただける活動に高めたい

新年 明けましておめでとうございます。元日から穏やかな日々が続いておりましたのに、当日に限りあいにくの悪天候のなかにもかかわらず、新年射初め会が170余名の参加で祝う事が出来、いいスタートができました。



平成 29 年新年射初め会における矢渡し

多くの会員の皆様にご協力いただいた 2016 年

昨年は、連合会当番があり、行事も多くありました。講習会等では奈良支部の方々にいろいろお世話お掛けしました。橿原では600人を超える近畿地域弓道大会、近畿臨時中央審査の準備運営に多くの会員の皆様にご協力いただいて無事終える事が出来ました。残すところ、3月の近畿地区連合審査を終えれば、次年度当番和歌山県に引き継ぐ事が出来ます。今後も、皆様のご協力で奈良県弓道連盟のチームワークを生かしていただけるようお願いいたします。

今年は全国大会で活躍を期待

昇段、昇格は錬士以上、教士2名、六段3名、錬士2名でした。合格できる人はたくさんいると思います。今年も挑戦してください。全国大会では、一般、学生を含めてもう一歩、届かない結果となりました。今年優秀地連ランクを上げられるように頑張りましょう。

奈良県弓道連盟 会長 西中 正

結果が出ない年ではありましたが、県連吉本名誉会長が秋の叙勲で、スポーツ、弓道の普及振興に貢献されたことを評されて、旭日双光章を受章される明るい話題もありました。

第1回都道府県対抗弓道大会が開催されます

29年度の活動計画については部長連絡会、理事会等で昨年末から進めております。例年と大きく変わったところは、国体が開催会場の都合で夏季開催となりました。それに伴い、県内予選会、近畿ブロック大会が7月に前倒しされます。新しい行事で7月に第1回都道府県対抗弓道大会が日本武道館で行われる事が決まりました。暑い時期の大会、出場目指す方、頑張ってください。

全日本弓道連盟は今、全世界に弓道を発展させようと努力

全弓連が新たな制度を発足しました。公認資格制度で平成30年度から実施することが決まりました。具体的な内容は、審査委員、審判委員、講師公認資格認定規定ができ、審査委員、講師については錬士以上、審判委員は5段以上の方が資格を取得することと、日体協公認弓道指導員（スポーツ指導員）の資格が必須となり、講習会を受講し、検定試験に合格した人が担当できます。日体協公認弓道指導員の資格については平成29年度に受講した人も認められます。数年後には称号取得にも必須となります由、まだ取得されてない方は平成29年度実施予定の県内講習を受講してください。

公益財団法人全日本弓道連盟は今、全世界に弓道を発展させようと努力しています。一般社会、スポーツ界全般に目を向けての活動です。その傘下に属している奈良県弓道連盟も弓を引くだけの団体でなく、救急救命処置、安全・事故防止、アンチ・ドーピング問題、セクハラ・暴力問題・パワハラ等についての勉強も怠らず、健全な奈良県弓道連盟に、そして弓道のマイナー性を脱却し多くの人達に理解していただける活動に高めていきたいものです。

平成 29 年射初め会開催

年間表彰は樫原中学校と樫原高校に

射初め会が1月8日(日) 樫原公苑弓道場で約170名が参加して開催されました。当日は、肌寒く雨も激しく降るあいにくのお天気でした。

開会式では昨秋の叙勲で旭日双光章を受章された奈良県弓道連盟名誉会長の吉本清信先生にお祝いの花束が贈られました。また平成28年 年間表彰が次の通り行われました。

◇第13回全国中学生弓道大会・JOCジュニアオリンピックカップ大会で団体女子の部5位に入賞した樫原中学校(高田 美優、白澤 えりか、平松 美久、三浦 示早)

◇第35回全国高等学校弓道選抜大会で団体男子の部5位に入賞した樫原高校(西田 友樹、笠井 大世、松田 湧太、堀内 達也)

矢渡しに先立ち、吉本先生による巻藁射礼が 第一介添 吉本教士、第二介添 藤岡教士で行われました。雨音だけが射場に響くなか、吉本先生の矢声に身の引き締まる思いでした。



吉本先生の矢声が道場に響き渡りました

その後、西中 正会長による矢渡し、第一介添 深田副会長、第二介添 阪中副会長で行われました。

年間表彰者、昨年度の中央審査および連合審査の合格者による演武の後、支部対抗射会に参加者一手2回で、支部上位10名の的中数で競われました。



支部対抗戦で競う選手たち

支部対抗戦の成績は次の通りです。

- | | | | | | |
|----|------|-----|----|------|-----|
| 1位 | 奈良支部 | 30中 | 2位 | 天理大学 | 28中 |
| 3位 | 樫原支部 | 21中 | 4位 | 県立医大 | 20中 |
| 5位 | 郡山支部 | 14中 | | | |

(競技部 西田ゆり)

大和神社御弓始式

弦音と的中音が杜に響きわたる

新年の4日、穏やかな天候の中、天理市の大和神社に於いて小笠原同門会のメンバーを中心に奈良県弓道連盟も一員となり恒例の弓始式が行われました。



大和神社本殿前で勢ぞろいした奉納者たち

午後1時から本殿参拝の後、新司県連副会長による幕目、続いて宮司さん、神社役員、天理南中学弓道部男女10名が特設された大的に向かい、最後は百々手式にて締めくくられました。百々手式では水干(すいかん)姿の女性5名が前弓、直垂(ひたたれ)姿の男性5名が後弓となり、それぞれ前から順に打ち起し、落ちの会に入るあたりから順に放たれ、矢が大的に吸い込まれました。

連続する弦音と、的中音が杜に響きわたり、観客と共に新年の始まりを感じました。奉納者は27名でしたが、見学、参拝者の中には多くの奈弓連会員の姿を見ることができました。(土谷尚敬)

蒼穹会(蒼い空の下で弓道を楽しむ会)

初射会兼創設30周年射会を開催

1月2日(月)に年始の初射会を短大弓道場にて開きました。お正月ということもあり、遠方から帰省した会員とも久々に顔を合わせ、和やかな会となりました。また今回は少し時期が過ぎてしまいましたが、蒼穹会の三〇周年記念射会も合わせて行いました。蒼穹会は1985年1月に香芝市鎌田で誕生しました。手作りの道場は台風や大雨で屋根が飛び、雨漏りのする中で稽古することもありました。しかしその都度、皆で修理し大切に守ってきました。現在は香芝市立香芝中学校弓道場をお借りしての活動を中心に他にも



初射会に参加した蒼穹会の会員たち

いくつもの道場において稽古をさせていただいております。これからも会員がどこにいても“蒼い空の下で弓道を楽しむ会”『蒼穹会』の一員として日々精進してまいります。今後とも、皆様のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(香芝支部)

中堅層特別講習会

競技の要領および射技を研修

1月9日(日) 樫原公苑弓道場に於いて第3回中堅層特別講習会が開催されました。特別講師に吉本名誉会長、主任講師に西中会長、講師に阪中理事長。受講生は19名でした。第3回目の重点項目は競技の要領の研修、射技の研修でした。

午前は「競技の要領の研修」として、競技の間合で5人立・四ツ矢坐射、3人立・四ツ矢坐射、最後に3人立・四ツ矢立射で、それぞれ行射を行い時間を計測しました。講師の先生方より、「大前のペースですべてが変わる。大前の役目として弦音、打起しを守りつつ立ちのペースを考える。弦切れの処理も時間内に出来るように、どのタイミングで取り掛けるか？どこで間合を詰めていくか？なども考えるようにする。立ち全体としてはお互いに気持ちをあわせることを心掛ける」等の講評をして頂きました。その後、競技の間合3人坐射で四ツ矢を国体強化メンバーに引いてもらいました。

午後は阪中講師による講話があり、ご自身の錬士受審時の話から、合格してからの気持ち・環境の変化・色々な方との出会いを話して頂きました。最後に「自分なんかが称号はまだまだ、なんて思わずに挑戦して



射技指導を受ける受講生たち

下さい。その立場に立てば立場が人を作るのです」と締めくくられました。続いて、2射場に分かれ射技研修を行い、仕上げの一手行射で講習会は終了しました。

受講生の方にとって、この3回の講習会で得た何かが、今後の栄養となればいいなと思います。私も補助として参加させて頂いて「指導者」というものを改めて考える時間となりました。これからも日々の稽古に精進あるのみです！



仕上げの一手行射

(指導部 東中千佳)

一年間の道場への感謝の気持ちをこめて

大和郡山市弓道協会大掃除・納射会を実施

12月17日(土)、年末恒例の大掃除・納射会が実施され、今冬一番の底冷えのなかを31名の会員が参加しました。午前中は参加者全員で、この一年間の道場への感謝の気持ちをこめて、道場内の煤払い、雑巾がけ、塼整備、弓具・備品の点検補修等を行いました。

大掃除終了後、一年間の行事の締め括りとなる納射会が、開催されました。矢渡は、射手：能島さん、第一介添：下川さん、第二介添：山本さんにより立射礼で行われました。須田先生から、立射による矢渡は無駄な動きをしないのが見所との説明があり、射手の所作に全員の注目が集まりました。終了後先生からは、見事な矢渡であったとの講評がありました。続いて本年の審査合格者・1級認定者による演武が行われ、午前の部を終了しました。



能島さんによる立射の矢渡し

昼食時には、樫原での中央審査受審者6名から受審感想の発表があり、心の持ち様、詰め合い・伸び合いの大切さ、普段の基本動作の重要性等について各人からそれぞれの想いが披露されました。



審査合格者による演武

午後からは、須田先生より「限られた稽古量での正しい中」のテーマで、射技の面から必要なこと、精神面から必要なこと、また平素の練習時の心掛けについての講話がありました。その後、一手2回の団体對抗戦を行い、最後に締め括りの一手仕上げ行射を行いました。

閉会式では、須田先生より、「深い会を目指してほしい。たとえ的中を逃しても、見ている人に懸命さが伝わる」、「今年は、教室卒業生の頑張りが目立った。ベテランも奮起してほしい」との講評があり納射会を終了しました。
(大和郡山支部 石田輝夫)

布目弓道場 108 中会を開催

第21回布目弓道場 108 中会が12月31日9時より布目弓道場にて23名が参加して開催されました。見事108中賞を射止めたのは片山万貴さんです。298射目的の中で、13時25分に終了しました。その他の成績は次の通りです。

◇アシスト賞 井戸上博一

◇25中賞 吉本清巳、◇50中賞 野尻賢司

◇75中賞 片山智子、◇100中賞 中井達男
表彰式の後、懇親会で年越しそば、真鍋さん手作りの「岩手の芋の子汁」をおいしくいただきました。



2016 年を締めくくる布目弓道場 108 中会

(布目支部 吉本清信)

近畿高等学校弓道選抜大会

男子団体戦で郡山高校が、女子個人戦で渡邊彩美選手(檀原高校)が優勝

11月20日(日)滋賀県立武道館弓道場で第24回近畿高等学校弓道選抜大会が行われました。

男子個人戦では2位 馬場 魁斗(磯城野高校) 3位 松田 湧太(檀原高校) 4位 川村 太地(郡山高校)の3名が入賞しました。予選は、各自が4射を行い3中以上が通過で、馬場は皆中、松田、川村は3中で通過しました。決勝射詰では、馬場、松田がともに5本を詰め、6本目をはずし、遠近法で順位を決定しました。川村は、2本を詰め、3本目をはずし、遠近法で順位を決定しました。

女子個人戦では1位 渡邊 彩美(檀原高校) 5位 西 翠(高田商業高校)の2名が入賞しました。予選は、各自が4射を行い3中以上が通過で、渡邊、西ともに3中で通過しました。決勝射詰では、渡邊が4本を詰め優勝しました。西は、1本を詰め、2本目をはずし、遠近法で順位を決定しました。



女子個人戦で優勝した檀原高校 渡邊選手

男子団体戦では、郡山高校(松田遼大・小柳雄瑚・川村太地・宮崎智春)が優勝しました。予選は各自が4射、合計12射を行い、上位9チームが通過で、郡山高校は9中で通過しました。

決勝トーナメント巴戦では、準決勝が郡山9中、三田学園(兵庫)7中、紀央館(和歌山)8中で勝利し



優勝した郡山高校の選手(左から小柳・宮崎・松田・川村)

決勝が郡山 10 中、岸和田市立産業（大阪）6 中、長浜北星（滋賀）7 中で優勝しました。

その他では、男子個人戦で日高稜真（西の京高校）が、女子個人戦で久保沙織（五條高校）が、男子団体戦で樫原高校が、女子団体戦で畝傍高校が、予選を通過しました。奈良県勢の活躍が際立った大会でした。
（高体連 藤村佳照）

全国高等学校弓道選抜大会

樫原高校が団体男子で 5 位入賞

12 月 23 日～25 日に第 35 回全国高等学校弓道選抜大会が日本ガイシホール特設弓道場（愛知県名古屋市）で開催されました。

樫原高校（西田 友樹、笠井 大世、堀内 達也）は決勝トーナメントで準決勝まで進みましたが、惜しくも 9 中 対 11 中で岡山工業に負け、5 位入賞となりました。

奈良県代表の結果は次の通りです。

個人戦 予選（各自 4 射 3 中以上通過）

男子

松田 湧太（樫原高校） 3 中（通過）

渡邊 大祐（高田商業高校） 2 中

女子

上村 海晴（高田商業高校） 1 中

西 翠（高田商業高校） 3 中（通過）

個人戦 準決勝（各自 4 射 3 中以上通過）

松田 湧太（樫原高校） 2 中

西 翠（高田商業高校） 皆中（通過）

個人戦 決勝射詰

西 翠（高田商業高校） 1 本目×

団体戦 予選

（各自 4 射各校 12 射 51 校中 16 校通過）

男子

樫原高校 9 中（通過）

（西田 友樹 3 中、 笠井 大世 3 中

堀内 達也 3 中）

女子

畝傍高校 5 中

（後藤 みゆ 2 中、 庄田 陽香 0 中

鎌倉 凜 3 中）

決勝トーナメント

1 回戦

樫原高校 8 中 対 紀央館高校（和歌山県）7 中
勝ち

（西田 友樹 2 中、 笠井 大世 皆中

堀内 達也 2 中）

準々決勝

樫原高校 9 中 対 岡山工業高校 11 中

負け

（西田 友樹 3 中、 笠井 大世 3 中

堀内 達也 3 中）

樫原高校 5 位入賞

（高体連 藤村佳照）



準々決勝の様子：第1射場 樫原高校 第2射場 岡山工業高校
日本ガイシホール特設弓道場

編集後記

新年、明けましておめでとうございます。
年頭所感で会長が示された「弓道を多くの人達に理解していただける活動に高めていきたい」という方針に奈弓連だよりも尽力したいと思います。

11月、12月に高体連から近畿高等学校弓道選抜大会と全国高等学校弓道選抜大会それぞれにおいて奈良県代表が優勝、入賞という嬉しいニュースが連続しました。おめでとうございます。若い弓士の活躍を今年も応援します。

奈弓連だよりは皆様のご協力によって成り立っています。本年も皆様の活躍を積極的に伝えるよう努めます。どしどしニュース・写真を送ってください。

編集担当 野尻賢司